

遺伝子治療・細胞治療に 関心ある方へ！

遺伝子導入脂肪細胞療法のセミナー

・日時：平成24年9月20日（木）18:30～20:00

・場所：筑波大学健康医科学イノベーション棟8階講堂

1. つくば地区ライフサイエンス推進協議会の取り組み

つくば地区ライフサイエンス推進協議会 会長
産業技術総合研究所 幹細胞工学研究センター長
筑波大学 TARAセンター長 浅島 誠 氏

2. 遺伝子導入脂肪細胞の移植による長期タンパク質補 充法の開発

イーザイ・プロダクトクリエーション・システムズ
ネクスト・ジェネレーション・システムズ機能ユニット
細胞技術グループ 統轄課長 伊藤昌史 氏

3. 疾病治療タンパク質分泌加工ヒト脂肪細胞を用いた難 病治療へのアプローチと将来構想

—家族性LCAT欠損症遺伝子治療用ヒト増殖型脂肪細胞医薬
品の技術概要—

セルジェンテック株式会社
代表取締役社長 麻生雅是 氏

4. 今後の共同研究に向けて

イーザイ・プロダクトクリエーション・システムズ
シニアサイエンティフィックアドバイザー 吉松賢太郎 氏

遺伝子治療・細胞治療にご関心のある方へ

脂肪細胞を使った遺伝子治療は、安全性が高くこれからの遺伝子治療の重要な手法になると考えられます。

このセミナーを機会に脂肪細胞を使った遺伝子治療に関する情報を発信してい
き、共同研究を実施し頂ける先生方を募集したいと考えております。

是非、お気軽にご参加下さい。

お問い合わせ：筑波大学次世代医療研究開発・教育統合（CREIL）センター

橋本 幸一 creil-info@md.tsukuba.ac.jp 電話：029-853-3326

遺伝子導入脂肪細胞療法のセミナー ご講演要旨

- 日時：平成 24 年 9 月 20 日（木）18：30～20：00
- 場所：筑波大学健康医科学イノベーション棟 8 階講堂

遺伝子導入脂肪細胞の移植による長期タンパク質補充法の開発

エーザイ・プロダクトクリエーション・システムズ

ネクスト・ジェネレーション・システムズ機能ユニット

細胞技術グループ 統轄課長 伊藤 昌史

私共は、脂肪細胞が比較的安全に単離・移植できることに着目し、遺伝子導入した脂肪細胞を移植して体の中で必要なタンパク質を作らせる技術を千葉大学と共同で開発しました。マウスにおいて、移植細胞由来のタンパク質が血中で約 1 年にわたり観察されること、その濃度は移植細胞数で調節できること、インスリン遺伝子導入脂肪細胞の移植で糖尿病マウスの血糖値が改善されること、移植細胞の摘出で血糖低下作用が消失することを示しました。これらは脂肪細胞を用いた新規タンパク補充療法の可能性を示しており、分泌型タンパク質に幅広く応用し得ると考えております。本法の臨床適用についてぜひご参加の先生方と議論させていただければ幸いです。

疾病治療タンパク質分泌加工ヒト脂肪細胞を用いた難病治療へのアプローチと将来構想

— 家族性 LCAT 欠損症遺伝子治療用ヒト増殖型脂肪細胞医薬品の技術概要 —

セルジェンテック株式会社 代表取締役社長 麻生 雅是

当社は、ヒト脂肪細胞を用いた治療タンパク質を安定持続的に供給するための遺伝子導入ヒト脂肪細胞の開発に取り組んでおります。脂肪細胞を用いた遺伝子治療技術の特長は、高陽性率／低コピー数導入の遺伝子導入様式を確保、治療目的遺伝子の導入と疾患治療蛋白の発現量がコントロールでき、且つ安定保持され、安定持続した治療蛋白の補充が可能です。また遺伝子導入脂肪細胞のがん化は、確認されておられません。

現在、家族性 LCAT 欠損症を対象に、共同研究機関の千葉大学より LCAT 遺伝子導入脂肪細胞を用いた臨床研究実施申請が厚生労働省へなされ、審議中です。

当社は、汎用性のある本技術を、多くの難病へ適用するためさらなる技術の高度化を志向しています。

[会場案内図]

【筑波キャンパスまでの交通アクセス】 http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html



《バスでお越しの方》

つくばセンター⇒関東鉄道バス5分（筑波大学中央行き、または筑波大学循環（右回り））
⇒「追越学生宿舎前」下車⇒健康医科学イノベーション棟8階へ

《お車でお越しの方》

筑波大学松見口⇒医学系職員用駐車場（上記MAP位置；R3）⇒医科学イノベーション棟8階へ
【当日の駐車場ゲートは開放されています】